

キャリア教育の資質・能力を向上させるための重点単元計画

福山市立新市中央中学校

キャリア教育で育てる資質・能力

3観点	思考・判断・表現/主体的に学習に取り組む態度	知識・技能/主体的に学習に取り組む態度	知識・技能/思考・判断・表現
資質能力	チャレンジ&チェンジする力	自己理解力	自己表現力
中2・3	・目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。 ・達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。	日々の学習活動を通して、自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。	自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。
中1	活動をふり振り返り、改善策を考える。	自分の将来の夢や目標を持つ。	自分の思いや考えを多様な表現方法を用いて説明できる。

学年	教科	単元名(全10時間)	教科の目標	キャリア教育で育てる資質能力	関連企業等
3	技術	ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決	知 ・情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。 思 ・問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。 主 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。	自己理解 日々の学習活動を通して、自分の将来の夢や目標、生き方を考えることができる。 ★自己表現 自分の思いや考えを、相手や場に応じて、分かりやすく説明することができる。 ★チ ・目標達成に向けて、より良い方法を考えて取り組むことができる。 ・達成状況を振り返り、改善策を考えることができる。	ライフイズテック株式会社
次	時	学習活動 ★出前授業/キャリア	・指導上の留意点	○教科の評価規準 ★キャリア教育で育成する資質能力の評価規準	評価方法 例：行動観察 ワークシート ペーパーテストなど
1	1	1 情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解する。 ★ライフイズテック株式会社の出前授業	・キャリア教育で育てる資質能力では、「自己表現力」の向上に重点を充てるため、オリジナル検索サイトの制作を通して力を身に付けることができるようにする。 そのため、学習活動ではライフイズテック株式会社の方を講師として招き、「なぜプログラミング学習をするのか。」、「情報教育の必要性。」、「社会に出た時のプログラミングの活用。」、「情報活用能力の重要性。」等専門家からの視点で授業をしてもらう。	○情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みを理解できた。 ★振り返りシート、キャリア・パスポートを基に、オリジナル検索サイトの制作に向けて「自己表現力をどのように高めるか」について、目標を持つようとしている。(チ)	・振り返りシート ・キャリア・パスポート
2	5	5 Chapter1~Chapter2 までのレッスンとチェックワークを行う。安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付ける。 Chapter3のレッスンを行う。制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考える。	・レッスンの説明をよく読んで学習に取り組ませる。 ・内容が難しくなる場合は適宜グループで学び合う時間を設定し考えさせる。	○Chapter1~Chapter3 までできており、安全・適切なプログラムの制作・動作の確認及びデバッグ等ができる技能を身に付けている。(知)	・ワークシート ・行動観察
3	4	3 Chapter4 小学生への中学校紹介というテーマでオリジナル検索サイト制作をする。問題を見いだして課題を設定し、効果的な利用方法を構想して情報処理の手順を具体化する。	・テンプレートを参考に見た目と検索機能をオリジナル化できるよう、これまで習ったことを活かしてプログラムさせるようにする。 ・小学生に見てもらうことを前提に見る人に分かりやすい内容となるよう考えさせる。	○テーマに沿った内容となるよう、見た目と検索機能をオリジナル化できている。効果的な利用方法を構想して情報処理の手順が具体化できている。(思)	・制作物
		1 ★オリジナル検索サイトの発表会を行う。	・なぜ、そのオリジナル検索サイトを制作したかを明らかにし、プログラムの工夫や問題解決の視点をもって発表させる。	○オリジナル検索サイトについて、見た目と検索機能のプログラムについて問題解決の視点をもとに発表できている。(主) ○★オリジナル検索サイトについて、発表方法の工夫を入れながら、「自己表現ルーブリック」に基づいて、根拠を基に、自分の考えた意見を表現することができたか。(思/自表)	・行動観察 ・ワークシート ・発表

本単元での成果・子どもの姿(子どもの意見など) 出前授業後
 ○プログラミングが社会にどのような影響を与えているかがわかった。
 ○自分達がプログラミングを学習することで、未来がもっと便利になると思うからしっかり勉強したい。
 ○便利な世の中になっていくのは嬉しいが自分ができるかどうかは不安。
 【自己表現力が高まったと感じた生徒】
 ○プログラムを作ることに苦労する生徒が多かった。しかし、仲間と互いに意見を出し合いながら完成させたことで、理解が深まり、自分が作ったオリジナル検索サイトのプログラムを相手に伝えることができるようになっていった。
 ○出前授業でどんな未来になっていくのかということ勉強していたおかげで、考えが深まり、授業で学んだことを活かして表現しようとしていた。

本単元での課題・改善案
 ○最初の1回のみ出前授業を設定したが、定期的に出前授業を組むことができるともっと内容が深まったと感じる。
 ○発表の場面を企業の方に見てもらうことや、多くの人に見てもらう場面ができるようにしていきたい。

